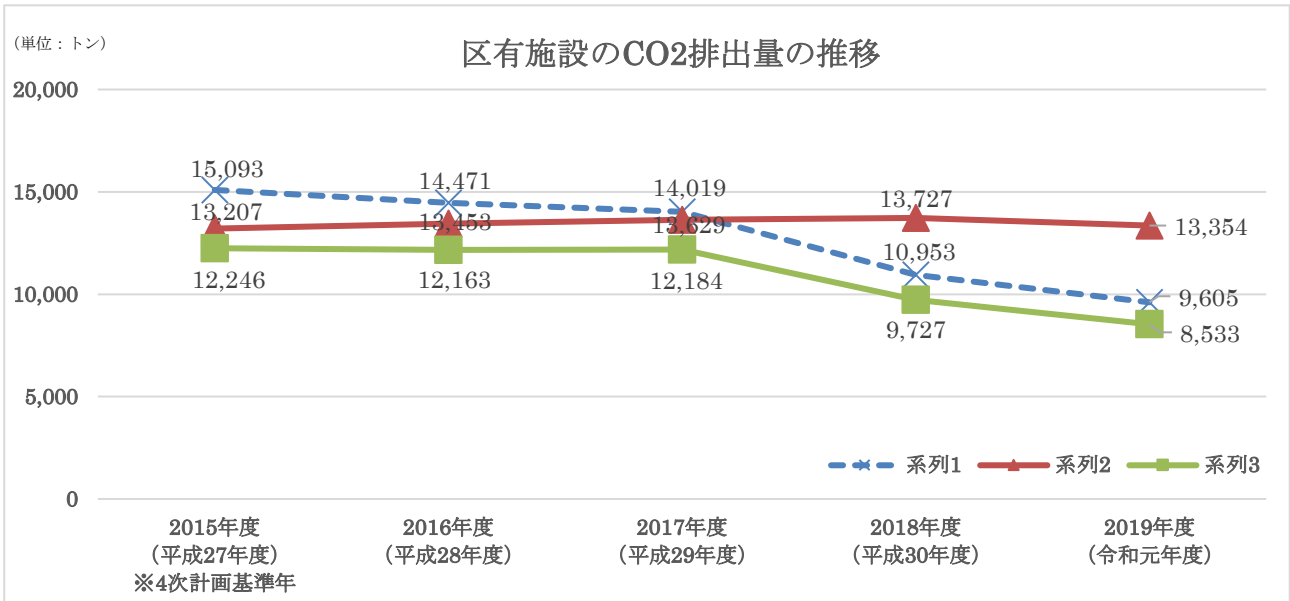


令和元年度年次報告

令和元年度の区有施設における CO₂ 排出量は次のとおりです。



系列1 当該年度の調整後排出係数で算出
令和元年度の CO₂ 排出量 9,605 トン (前年度比 12.3%の減)

系列2 1990 年度の排出係数で算出
⇒導入している電力事業者に関わらず、一律 1990 年度の東京電力排出係数 (0.000380t-CO₂/kWh) を用いて算出しています。
令和元年度の CO₂ 排出量 13,354 トン (前年度比 2.7%の減)

系列3 1990 年度の排出係数で算出
⇒第 4 次実行計画策定にあたり、低炭素型電力事業者の導入効果を評価するため、CO₂ 排出量を再計算しました。低炭素型電力を使用している施設の CO₂ 排出量は、低炭素型電力排出係数により算出しています。
※詳しくは、第 4 次実行計画 資料 5 をご参照ください。
令和元年度の CO₂ 排出量 8,533 トン (前年度比 12.3%の減)

排出係数：エネルギーを消費したときに発生する CO₂ を算定するための値をいいます。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量} = \text{エネルギー使用量} \times \text{そのエネルギーの CO}_2 \text{ 排出係数}$$

電気の排出係数は、毎年度変動します。

系列1 実際の CO₂ 排出量を把握するため、当該年度の排出係数を用いて算出 (参考値)

系列2 } エネルギー使用量の削減量を評価するため、1990 年度の排出係数を用いて算出

系列3 }